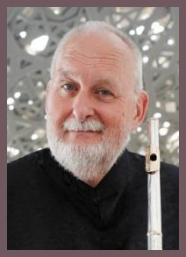

Christian Plouvier（フルート）

クリスチャン・プルヴィエ

ベルギー、アントワープ生まれの世界的フルート奏者。アントワープ王立音楽院を卒業後、A. マリオンと J.P. ランパル各氏に師事。ロイヤル・フィルハーモニック管弦楽団（アントワープ）、歌劇場管弦楽団（アントワープ/ゲント）、ベルギー国立管弦楽団（ブリュッセル）などのオーケストラ奏者として演奏する傍ら、ハープ、琴、ピアノ、ハープシコード、ギター、木管５重奏団など、さまざまな楽器の奏者と共演し、CD を発売している。今回の共演者である井上美江子氏とは『Symbiophony』を2014年にリリース。ベルギー最高レベルの吹奏楽団ベラロフォンオーケストラ創設メンバーでもあり、レパートリーはモーツァルトからストラビンスキー、ベルギーの現代作曲家の作品までと幅広い。東京、大阪、上海、北京、台北、ソウル、イスタンブール、アンカラ、アブダビなど世界各地でマスタークラスやセミナーの開催を行い、後進の指導に力を入れている。自国ベルギーでは22年間に亘り、アントワープ音楽学院の教授としてフルートと室内楽の教育に携わってきた。現在アブダビ在住中で、同国の国立交響楽団の首席フルート奏者として活躍している。

井上 美江子 （ハープ）

11歳よりハープをヨセフ・モルナール氏に師事。桐朋学園高校、大学を経て、同研究科修了。アメリカ・インディアナ大学パフォーマー・ディプロマ修了。マリア・コルチンスカ国際ハープコンクール、福井ハープ音楽賞コンクール他、国内コンクールやオーディションなど受賞多数。文化庁在外研修員としてインディアナ大学に留学、スザーン・マクドナルド氏に師事。現在はオーケストラ、独奏、室内楽、録音で演奏活動を行う一方、上野学園客員教授、桐朋学園非常勤講師として若いハーピストの育成にも力を注いでいる。国内での演奏活動に加え、ハープ奏者の国際的な組織“ワールドハープコングレス”のアジア代表副会長として日本と海外のハープ界の懸け橋となる国際的な活動を行い、アメリカ、ヨーロッパ、アジア各地でのフェスティバルでの演奏やマスタークラスの開催、コンクールの審査など、海外での活動の機会も多い。

一般社団法人 CWAJ（College Women's Association of Japan）は、世界各国の女性たちが共に友情を深めながら、首都圏を中心に教育・文化および国際交流活動をおこなっているボランティア団体です。1949 年に日本人留学生への渡航費援助を目的に発足した小さなグループが、現在では約 25 カ国の女性約 450 名の会員を有する組織にまでになりました。毎年開催される CWAJ 現代版画展の純益は、海外及び国内で学ぶ女性たちや視覚障害学生たちへの奨学金に充てられています。**www.cwaj.org**

♪カンタービレこうじまち♪の活動

2010年9月	クリスチャン・プルヴィエ＆蓮見昭夫 フルート・ギター コンサート
2011年6月	バイマー・ヤンジン（チベット出身の声楽家） トーク＆コンサート
2012年6月	木村俊介×小野越郎　DUO コンサート 篠笛・津軽三味線と東北の芸能
2012年11月	カート＆ブルース 箏・尺八 コンサート
2013年2月	クリスチャン・プルヴィエ フルートリサイタル
2014年5月	桂サンシャイン 落語独演会
2014年11月	常味裕司＆ファルハ アラブ音楽 コンサート
2015年6月	クリスチャン・プルヴィエ＆井上美江子 フルート＆ハープ コンサート
2016年1月	カルテット・ジョイア 弦楽四重奏コンサート
2016年6月	Duo YUMENO　夢乃 箏・三味線・チェロ コンサート
2017年4月	クリスチャン・プルヴィエ フルートリサイタル

その他、自主映画上映会を各地で開催

カンタービレこうじまちは、様々な分野で活躍している芸術家を応援しつつ、その収益を確固たる信念を持ち、社会への貢献を惜しまぬ個人および団体に寄付してまいりました。

今回のコンサートの収益金は CWAJ の奨学金・教育プログラムなどに寄付させていただきます。

伝承ホール　渋谷区文化総合センター大和田６階

東京都渋谷区桜丘 23-21
アクセス１（徒歩にて）渋谷駅から徒歩５分
アクセス２（バスにて）ハチ公バス(夕焼け小焼けルート)
「渋谷駅ハチ公口」より乗車
次のバス停「文化総合センター大和田」下車

当ホールには専用駐車場はございません。
お車でお越しの方は周辺の一般コインパーキングをご利用ください。